



# 地上デジタル放送

## 地上デジタル放送について、大切なお知らせです。

2011年7月24日までに、アナログ放送は終了します。それ以降、アナログテレビについては、デジタルチューナーなどを取り付けなければ視聴できなくなります。

地上デジタル放送に関する情報が不十分であると感じている、または、誤った情報などのせいで不安を感じている皆さんに、正しい情報をお知らせします。

### 1 地上デジタル放送とは

地上デジタル放送(以下、地デジ放送)は、地上の電波塔から送信する地上波テレビ放送をデジタル化したものです。地デジ放送への移行は、国によって2001年に定められました。

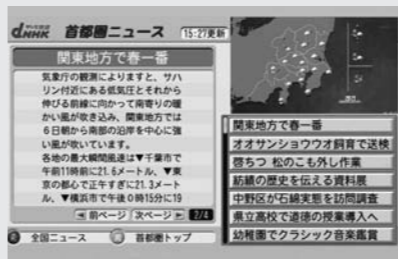
テレビ放送のデジタル化の大きな目的のひとつに、電波の有効利用があります。電波は無限に使えるように思われるかもしれませんが、放送などに使用できるのは一定の周波数だけです。日本では、これ以上すき間のないほど電波が使われており、このままではチャンネルが足りなくなります。テレビ放送をデジタル化することにより、周波数に余裕ができます。空いた周波数は、



### 地デジにすると!

◎高品質の映像、音声を楽しめる  
アナログ放送は、映像や音声が劣化したり、建物などの影響で映りが悪くなったりしましたが、デジタル放送は劣化がなく、高品質の映像と音声を届けることができます。

◎常にニュースや天気予報を見ることが出来る  
データ放送により、リモコンのボタンを押すだけで、いつでも生活に役立つ情報を見ることが出来ます。



※総務省では、5,000円以下の簡易なチューナーの開発・流通を促進しています。

◎デジタル放送には「映りが悪い」がない  
アナログ放送では、映りが悪いながらも視聴することが出来ますが、デジタル放送は、電波の強さが一定の受信レベルに達しないと視聴することができません。

### 2 市内テレビ中継局のデジタル化の予定

中継局により整備時期が異なるため、お住まいの地域によって地デジ放送が視聴できる時期が異なります。

◎放送開始時期

- 今市中継局：すでに放送中です
- 清滝中継局：2008年12月から
- 足尾中継局：2009年中
- 日光広久保中継局：2009年中
- ※1：社団法人デジタル放送推進協会・地デジ放送開始時期より
- ※2：地上デジタル推進全国会議・中継局ロードマップより

### 3 準備(アンテナ編)

◎UHFとVHF  
現在の地上アナログテレビ放送は、UHF波とVHF波を利用していますが、地デジ放送ではUHF波だけを利用します。



### 4 準備(テレビ編)

アナログ放送とデジタル放送の視聴状況

電波の強さ	強い	弱い		
アナログ放送	◎	○	△	×
デジタル放送	◎	◎	×	×

◎=視聴できる  
○=やや映りが悪いが視聴できる  
△=映りが悪いが視聴できる  
×=視聴できない

皆さんが普段見ているテレビは、画像を表示する「モニター」と電波を受信する「チューナー」でできています。  
地デジ放送は、現在使用しているアナログテレビのチューナーでは受信することができません。受信するには、デジタル放送受信機が必要です。

アナログテレビを使い続ける方

地上デジタルチューナーまたは地上デジタルチューナー内蔵録画機器を取り付けましょう。

デジタルテレビに買いかえる方

「地上デジタルテレビ」と指定して買うようにしましょう。

情報化社会などの推進のために利用することが計画されています。

くわしくは  
行革・情報推進課  
情報推進係

☎(21)5147

# 地デジに便乗した悪質商法にご注意を!

地デジ放送への切り替えに便乗した詐欺や悪質商法が、全国各地で発生しています。ご注意ください。

◆主な事例◆

①行政機関の名を語った架空請求

行政機関の名前で「国民全員に振り込んでもらっている地デジの受信工事費用を振り込むように」と通知がきた。

②頼んでいないのに工事費用を請求

「地デジへの移行作業でアンテナ工事をしたので料金を払うように」と知らない業者から通知がきた。

③アンテナ無料点検が、高額屋根工事に

「アンテナの無料点検をする」と言われて家に上げたら、高額な屋根工事を勧められた。

## 簡単チェックチャート

START

受信している放送はUHF波ですか?  
※3. 準備(アンテナ編)をご覧ください。



はい ↓

いいえ ↓

すべてのチャンネルが天候などに左右されずきれいに視聴できていますか?

いいえ →

地デジ放送を視聴するには、電波の強さが不十分かもしれません。

はい ↓

↓

地デジ放送を視聴できる可能性が高いです。

6 映るかな?へ

注: このチェックチャートは、あくまでも目安です。受信状況などを保証するものではありません。

### 6 映るかな?

電波の状態があまり良くないかもしれない、と思われる、と思われる方は、お近くの電器店またはNHKの受信相談窓口にお問い合わせください。

NHK受信相談専用電話

☎0570(00)3434

◎受信相談の結果、電波が弱いと診断された場合

①ご近所の方たちと、共同受信施設を整備する

②放送衛星を利用した、地上放送の同時再送信波を受信する(詳細は未定)

なお、地デジ放送全般については、総務省の受信相談センターへお問い合わせください。

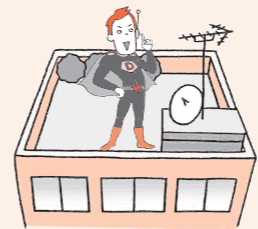
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

☎0570(07)0101



一戸建て住宅の場合

→ 簡単チェックチャートへ



マンションや集合住宅の場合

受信設備により状況が異なります

→ くわしくは、建物の所有者または管理会社・管理組合にご確認ください



共同受信施設(共聴組合)でご覧になっている場合

施設の改修が必要となります

→ くわしくは、加入している組合にご確認ください



大日光ケーブルテレビでご覧になっている場合

地デジ放送への対応を計画中

→ くわしくは、大日光ケーブルテレビにご確認ください

### 5 あなたのお住まいは?

現在のお住まいや受信形態によって、地デジ放送への切り替え準備が異なります(上表参照)。

◎一戸建て住宅の場合

次ページの簡単チェックチャートで、現在使用しているアンテナや受信状況を確認してください。

◎マンションや集合住宅の場合

マンションなどの集合住宅でのテレビの受信は、ビル単位での共同受信が一般的です。地デジ放送への切り替えに伴い、共同受信設備のデジタル化(アンテナブースターの交換、配線の改修など)が必要な場合がありますので、建物の所有者または管理会社・管理組合にご確認ください。

◎共同受信施設(共聴組合)を利用している場合

地デジ放送を受信するために、共同受信施設を改修する必要があります。共同受信施設の改修については、現在加入している組合にご確認ください。

◎大日光ケーブルテレビを利用している場合

大日光ケーブルテレビでは、現在地デジ放送への対応を計画中です。詳しくは、大日光ケーブルテレビへお問い合わせください。

お問い合わせ先

大日光ケーブルテレビ ☎(22)1716